

ごあいさつ

総合ビジネス科長 橋本 諭

「八雲高校総合ビジネス科」は平成13年に北海道で初めての学科として設置され、地域の応援に支えられながら、今年で25年目を迎えることとなりました。総合ビジネス科で学ぶ皆さんには、ビジネスにおける「不易」(時代を超えて変わらない価値のあるもの)を身に付けるとともに、「流行」(時代の変化とともに変えていく必要があるもの)に柔軟に対応していくことが求められます。理論的な授業と実践的な授業から、冷静に物事を分析し、よりよい答えを導き出す学力を育ててもらいたいと考えています。

○令和8年度の学科の基本方針について

次の事項を中心に、学科の教育を生徒と教員とで伴走しながら展開していきます。

<在校生の意識改革>

①商業教育の魅力と可能性を再認識してもらう

- ・学科通信の発行
- ・学年を超えた結びつき

②在校生によるビジネスの魅力発信

- ・学科ポスターの作成
- ・学科パンフレットの作成
- ・外部企業と連携したSNSの運用

③資格検定の取得者の増加

- ・卒業までに各種検定2級取得
- ・1級1種目取得者5名、3種目取得者2名

<校外活動の活性化>

実践力の育成のため、校外での活動に取り組む

- ・ワープロ大会等への参加
- ・地域との連携協力のもとオリジナル商品の開発
- ・フィールドワークの活発化
- ・外部企業との連携を強化し、外部講師による授業や校外での実践活動を行う



○検定試験と受験料補助について

資格取得は、日々の学習の成果です。資格を取得するために授業を行うわけではありません。しかし総合ビジネス科に入学する際には、多くの生徒が一つでも資格を取りたいと考え入学してくるのも事実です。したがって生徒の学習状況に応じ、適切な時期に適切な資格が取得できるように指導していきます。

随時案内をしていきますので、担当教諭のアドバイスを参考に積極的に取り組んでください。なお、2級以上の受験料に関しては、八雲町より費用の半額が補助されます。申請手続きは、総合ビジネス科が代行し、後日返金されます。

○諸納金袋について

検定料金等の納付において煩雑にならないように、諸納金袋を作り、生徒に配布しました。ご利用ください。